



Halloween

Keywords:

AGOハロウィン ～マッチングキーワード～

文章中に使われている単語がそれぞれ色分けされています。同じ単語同士を合わせる遊びです。出てくるキーワードは全部で40語集以上。

aqua = 主語, **green** = 動詞, **orange** = 助詞, **purple** = 名詞と色分けされています。



AGO Halloween game 1 Last Card 2-6

Best for Reading and Grammar Practice!

セットアップ:

×7
7枚ずつ
カード
を配る。

残ったカードは伏せて中央に置き、取り札とします。取り札から一番上のカードをめくります。

ディーラーの左側にいる人から時計回りにゲームを進めます。

プレイ:

- 自分の番がきたら、前者の出したカードと同じキーワードまたはアクションカードを出してプレイします。
- カードを出すときは文章を読み上げてください。
- 手札に適切なカードがない場合は取り札から1枚カードを引きます。

アクションカード (どのカードに対しても使えます)

pick up

次のプレイヤーは書かれている数字の枚数引かなければなりません。カードを引き終わったら、手札から好きなカードを出してプレイを続けます。

magic

このカードを出せば、同時に他のカードも出すことができます。ゲームの進行は反対回りに変わります。

OTHER RULES:

- 英語のみで話す。日本語を話すとカードを引くペナルティとなります。
- 手札に同じタイトル(テーマ)のカードが複数枚あれば一緒に出してもよい。
- ピックアップカードの上にピックアップカードを出してもよい。しかし次のプレイヤーは合計枚数を引くこととなります。
- 手札が最後の1枚になったら「ラストカード」と言ってください。
- 最後アクションカードでは終わることができません。早く手札がなくなった人が勝ち!

AGO Halloween game 2 Speed Match 3-5

Best for Advanced Players!

セットアップ:

- カードを切り、プレイヤーの左側にいる人から均等にカードを配ります。
- プレイヤーの左側にいる人から始めます。
- 表向けにカードを出していきます。

プレイ:

- 同じキーワードが書いてあるカードを捨て札の山に出して早さを競い合います。
- カードを出したら、マッチするキーワードを言って、全文を読みます。



*matching keywords

アクションカード (いつ出してもよい)

pick up

好きな人を指名して、その人に捨て札の山の一番下から枚数分カードを引いてもらう。指名された人は枚数分カードを引き終わったら、次は自分の手札から好きなカードを出してプレイする。

magic

このカードを出すときは、手札から他に好きなカードも同時に出すことができる。

OTHER RULES:

- 英語のみで話す。
- 同じキーワードを続けて使うのは2回まで。
- 手札に適切なカードがない場合は取り札から1枚カードを引きます。
- 遊び終わったら、カードの文章をもう一度読んでみる。
- 最後アクションカードでは終わることができません。早く手札がなくなった人が勝ち!